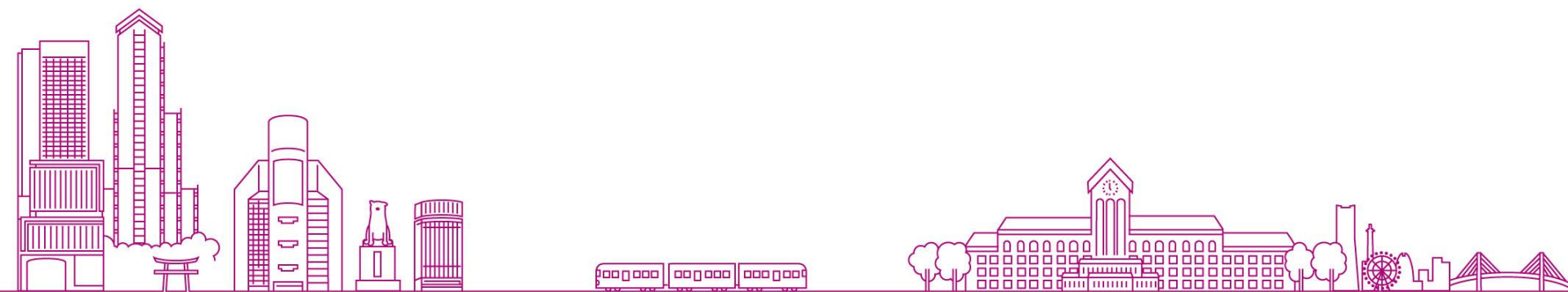




KEIO UNIVERSITY

國學院大學

III. 時間割の作成



(1) 卒業に必要な科目を知る

共通教育プログラム (36単位以上)

科目の種類	科目 (または科目区分)	単位数
必修	神道と文化	2単位
	英語Ⅰ～Ⅷ	16単位
	コンピュータと情報	2単位
選択必修	専門教養科目群	6単位以上 (パッケージ)
選択	共通教育プログラム科目から自由に選択	10単位以上

(1) 卒業に必要な科目を知る

専門教育科目（64単位以上）

☞ 専攻・卒業論文の選択によって必要単位が異なります！

履修要綱の

P70（経済学部）、

P72～75（経済学科）について

熟読してください。

(2) 進級条件

全学年共通

各年次に1学期以上在学すること

1年生→2年生 への進級条件 (経済学部)

学部共通科目の必修2科目4単位を含む10単位以上を修得すること。

2年生→3年生 への進級条件 (経済学部)

- ①2年次終了までに3学期以上在学
- ②卒業に要する単位で規定の条件を満たすこと (P.70参照)

(2) 前期の時間割を考える

経済学科の前期指定登録科目

(合計22単位)

→K-SMAPY II「学生時間割表」で各自曜日・時限を確認すること

※同じ学科の同じ科目でも曜日・時限が異なることがあります

- ・「神道と文化」 (共通 必修)
- ・「英語Ⅰ」 (共通 必修)
- ・「英語Ⅲ」 (共通 必修)
- ・「コンピュータと情報」 (共通 必修)
- ・「ライフデザイン(スタートアップ)」 (共通 選択)
- ・「日本の経済」「基礎演習A」 (専門 必修)
- ・「経済理論入門」「世界経済入門」「経済史入門」「会計入門」 (専門 選択必修)

(3) 前期の時間割を考える

1年生が前期に登録できる単位の上限は23単位

※後期に登録できる単位数は、42単位から前期登録単位数を引いた数
例) 前期に20単位登録した場合は、後期に22単位分登録可能

※2年生からは前期の単位制限がないため、前期に登録しすぎないように
注意! (前期に42単位登録、後期の登録が0単位という事例も…)

経済学科の前期指定登録科目 = 22単位

☞自分で前期に登録できる単位数は
 $23 - 22 =$ 最大 1単位まで!

(3) 前期の時間割を考える

～自分で登録可能な1単位分の選び方～

- ・ 教職課程を希望する学生
「スポーツ実技A (1単位)」
- ・ 教職課程を希望しない学生
後期に持ち越すことも可能

(4) 教職・資格課程科目

教職課程を希望する学生（履修要綱P.106～）

☞教職ガイダンスを受講の上、必要な科目を時間割に組み込んでください。

資格課程を希望する学生（履修要綱P.141～）

博物館学課程 / 図書館司書課程

学校図書館司書教諭課程 / 神職課程

明階総合課程（神道文化学部のみ選択可）

保育士課程（子ども支援学科のみ選択可）